

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AS318／文学講義 218 (Lectures on Literature 218)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	フランス語学概説2		
担当者名 (Instructor)	中尾 和美(NAKAO KAZUMI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	FRL2400	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

#### 授業の目標(Course Objectives)

フランス語を言語学的な視点から深める。

Analyse the French language from the linguistic point of view

#### 授業の内容(Course Contents)

この授業では、ことばについて考え、言語学の第一歩となるような視点を養うことを目的とする。具体的には、フランス語の語彙の使い方、またフランス語の人称、時制、法、態などの文法形式がどのように言語外現実を表現しているかを考察する。

The purpose of this class is to think about language and to develop a perspective that will be the first step in linguistics. We will consider how French personal pronouns, tenses, moods, voices, and other grammatical forms express extralinguistic realities.

#### 授業計画(Course Schedule)

1. 名詞の性
2. 部分冠詞・不定冠詞
3. 定冠詞
4. 複合過去と半過去
5. 大過去、単純過去、近接過去
6. 単純未来と近接未来
7. 受動態・代名動詞
8. 誤用
9. 新語法(省略、逆さ語、複合語)
10. 新語法(かばん語、頭字語)
11. 借用語
12. 翻訳(1)
13. 翻訳(2)
14. 固有名詞の翻訳

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

次回の授業の文法項目を文法の教科書などで復習しておくことが望ましい。

#### 成績評価方法・基準(Evaluation)

最終レポート(Final Report)(40%) / 毎回の課題(60%)

#### テキスト(Textbooks)

特になし

#### 参考文献(Readings)

1. 東郷雄二、2011、『中級フランス語 あらわす文法』、白水社
2. 小田涼、2019、『冠詞の謎を解く』、白水社
3. 大橋保夫、1993、『フランス語とはどういう言語か』、駿河台出版
4. 鷲見洋一、2003、『翻訳仏文法(上)(下)』、ちくま学芸文庫
5. Godard, D. & A.Abeillé. 2021. *Grande grammaire du français*. Actes Sud

#### その他(HP等)(Others(e.g.HP))

基本的には対面授業を行うが、授業の進行などに伴い、オンライン利用での授業を数回行う可能性がある。詳細は事前に授業内及びBlackboardを通じて連絡する。

